

認知・行動・意思決定の無意識的側面

東京大学先端科学技術研究センターより、渡邊克己先生をお招きして公開講演会を開催致します。今回は私たちの意思決定の背後に存在する「無意識」の過程について、近年の実験心理学的な研究の事例とともにお話頂きます。

事前の参加登録などは一切不要です。教職員、学生はもちろん、学外の方のご参加も歓迎致します。皆様お誘い合わせの上、ご参加下さい。

講師：渡邊 克己 先生（東京大学 先端科学技術研究センター）

日時：2015年1月6日（火）16：00～17：30

場所：新潟大学五十嵐キャンパス

総合教育研究棟 B 棟 5 階 プレゼンルーム

主催：人文社会・教育科学系「間主観的感性論研究推進センター」

共催：人文学部 研究プロジェクト「ヒト認知系の総合的研究」

講演要旨：人間の意思決定（特に選好判断を含む意思決定）には、多くの意識的・無意識的過程がさまざまな時間的・空間的スケールで関わっている。本講演では、我々の意思決定がいかにか（他者の存在を含む）外的な要因によって、無意識的に影響されうるかに関して、実験心理学のような基礎領域での研究から、行動の無意識的な感染、好みの形成における新奇性と親近性、好みの後付け傾向などを例として挙げ、それらの実社会でコミュニケーションにおける意味・意義などを考察したい。